



新学期になりました。新しく入園、入学するお子さんをお持ちのご家庭では、喜びに満ちた期待感でいっぱいだと思います。今年には国際児童年です。豊かな心と丈夫な体をもった子供に育ってほしいというのが、親の切なる願いです。新学期になり、子供のしつけについて考えてみました。

しつけとは、子供の自主性を重んじながら、日常生活に必要な行動を習慣づけることです。甘やかすか、厳しくするかの二つに共通していることは、子供の自主性を育てる上でほとんど役立つていないことです。甘やかすのも厳しくするのもほどほどにしましょう。

新学期をむかえて 子供の自主性を大切に

■自己中心になりがち
過保護になつてはいけなしいながらも、ついつい世話をやきすぎてしまうのも、親ならばこそ心理といえましょう。しかし、過保護は子供の成長にいい結果をもたらさない場合が多いようです。一般的に過保護とは、子供の言いに従ったり、子供が自分でしなければならぬことまで親がやってしまふ、一方的なサービス過剰の親子関係を言います。

「子供の言ひなり」になつていると、子供は自己中心的で自分勝手な行動をとることが多くなり、学校などの集団生活に必要な協調性を欠くようになってしまいます。また「世話のやきすぎ」は、子供が自分で考え、行動する自主的な生活経験のチャンスを少なくさせることになりまふ。



この結果、社会生活にスムーズに適応できなかつたり、自分では責任をもとうとしない依頼心の強い性格になりがちです。しつけは、子供自身、自らの意欲から行動するようにしむけてこそ、自主性が育ちます。まず、子供の身になって考える、これが上手なしつけのコツです。

■面性をもつた性格が
幼児期の厳格なしつけ・干渉は、子供の人間形成にとって極めて重要な意味をもっています。ただ、問題はその度合いです。過干渉の場合、親の理想とする子供像に近づけるために、「こゝろしなさい」「やめなさい」「いけません」と言つたような命令・禁止・拒否の言葉や態度が、しつけの中心になりがちです。子供は、親の前では服従的で素直な「よい子」になろうとします。自我をおさえ主張をかくし、悪くすると二面性をもった性格にならないとも限りません。親が子供をしつたり、世話をやいたりする場合、あくまでも子供の自主的な行動を促す程度にとどめるほうが、しつけのコツと言えるでしょう。

久礼田小学校（西岡万平校長）児童二百八十三人の体育館建設は、これまで使っていた体育館（講堂）が古くなったため、昨年八月末から工費約四千六百万円（一部地元からの寄付）で着工していたものです。

校舎東側に完成した体育館は、鉄筋コンクリート鉄骨造り、床面積五百七十三平方メートル。各種の設備や備品などを備えた立派なもので、二日の落成式には、全校生徒をはじめ、保護者や関係者など約五百名が出席しました。

費約一億三千三百万円で建築を進めていました。現校舎北側に完成した新校舎は、鉄筋コンクリート三階建て、延べ床面積約一千三百三十五平方メートル。普通教室十二室。今回の第一期工事は全体計画のほぼ四分の一。建築では「近代化と質実剛健」を基本方針に、教室内部には木が多く使われ近代的ななかにも「暖かさ」が感じられるほか、外部にはすべて防音サッシが使われている。

新校舎での神事、もち投げに続いて、講堂で行われた落成式には、五・六年生、学校関係者、父兄代表らが多数出席。十年來の懸案であった校舎改築の「第一歩」を祝いました。

なお、これからは今後若干の補足工事を行い、四月の新学期から新しい体育館・校舎での「勉強」が始まります。

としてがんばってほしい。という激励のあいさつがありました。これに対して、北陵中の川田宗範君が就職生を代表してお礼を述べ、「社会のエチケットを守り、マナーを身につけます。中学卒業でも努力すればひけめなどないで、力いっぱいがんばります」と誓いました。

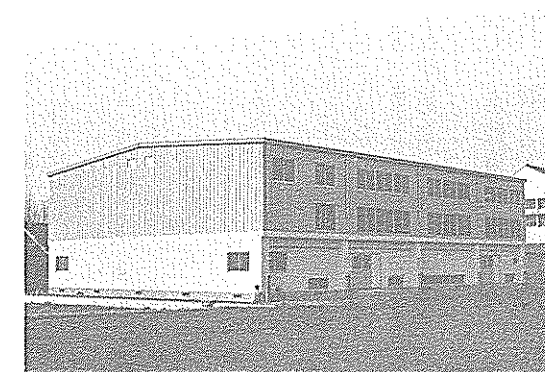
「就職者のみなさん、郷里南国市のことを思い出し、くじけることなくがんばってください。」



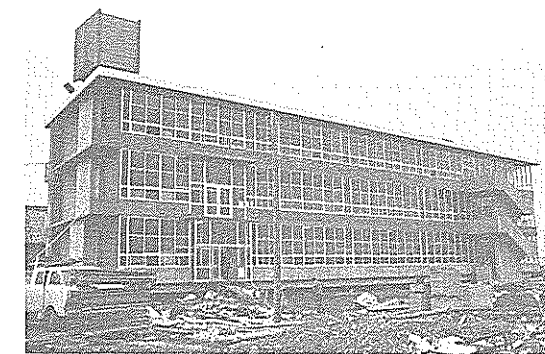
新年度をまえに、「久礼田小体育館」「大篠小校舎」がこのほど完成し、三月二日、八日、相次いで落成式が行われました。

久礼田小体育館 大篠小校舎

相次いで完成



校舎東側に完成した久礼田小体育館。鉄筋コンクリート鉄骨作り、床面積573平方メートル。3月23日には新しい体育館で卒業式が行われました。



現校舎北側に完成した大篠小新校舎。鉄筋コンクリート3階建て、延べ床面積1,335平方メートル。普通教室12室。新学期から「新しい教室」での勉強がはじまります。

今年中学を卒業して県内外で働こうとする「就職生の壮行会」が三月九日、市役所で行われました。就職生は、香長中二十五人、香南中五人、西ヶ池中七人、北陵中九人の四十六名（男二十七名、女十九名）で、昨年とはほぼ同数。若い就職生を激励するために、小笠原市長から「みなさんは大丈夫と考えているかも知れませんが、親としては不安なもの。病気をしないように。仕事に慣れ、だれにも負けないという気持ちをもつて。学校だけが勉強の場ではないので社会でも勉強を。」と、また門田教育長からも「三月月だった時家へ帰りたいくなり、一年たつてもう一度その時期が訪れます。職を転々としていてはダメで、天職



自営農業従事や多いめ 農業高校二百十一名卒業

冬に逆もどりましたような寒さのなかで、今年も三月一日、農業高校の卒業式が行われ、二百十一名の青年たちが「新しい社会」へ第一歩を踏み出しました。

そこで今回は、南国市の基幹産業「農業」のなかで関心の的となっている「後継者問題」について、農業高校の就職状況などをおたずねしました。

農業高校には、「農業経営」「園芸」「畜産」「農業土木」「食品化学」「林業」「生活」「定時制農業」の八つの科があり、農業関係に従事する者を養成しています。が、今年、卒業後自営農業に従事する者は二十八名。ここ数年間、卒業生の約一割が自営農業に従事する状況からすると、「今年はやや多い」傾向だそう。

このほかに就職者は百三十八名で、このうちの何名かは農業に関係のある農協や農機具メーカーに就職、また進学者も大学（農学部）関係・十二名、短大（生活科関係・十二名）、県立農業大学など（十名）で、自営農業に従事する者こそ少ないのですが、農業関係に就職、進学する者は相当な人数となつています。

関心の的となつてはいる農業後継者は確かに少ない状況ですが、これらの点からして、「あまり悲観的ではない」とのこと。

創立九十周年を迎える全国屈指の農業高校の伝統を生かして、卒業生は活躍してほしいものです。

中卒就職生を激励

今年中学を卒業して県内外で働こうとする「就職生の壮行会」が三月九日、市役所で行われました。就職生は、香長中二十五人、香南中五人、西ヶ池中七人、北陵中九人の四十六名（男二十七名、女十九名）で、昨年とはほぼ同数。若い就職生を激励するために、小笠原市長から「みなさんは大丈夫と考えているかも知れませんが、親としては不安なもの。病気をしないように。仕事に慣れ、だれにも負けないという気持ちをもつて。学校だけが勉強の場ではないので社会でも勉強を。」と、また門田教育長からも「三月月だった時家へ帰りたいくなり、一年たつてもう一度その時期が訪れます。職を転々としていてはダメで、天職



かすかな暖を求めて町角の
あめゆき場にわれも付む
老坂の夢はるかなり暖黄くふ
草津の湯気に包まれ眠る
父兄らが拍手で送る卒業の
栄えある列に紙ふぶき舞う
後免町 刈谷益子

南国歌壇

七十の手習いせんと絵筆とれど
まねにもならで時間の過ぎゆく
若き日の亡き妻画きたり愛しくて
雪降る夜は紅塗りやりぬ
灰色の霧なびかせて迫りくる
樹海の夜に春の舞う声
立田 北村千鶴
篠石 唐岩 勇

南国柳壇

歯医者部屋 寒椿一輪話題呼ぶ
一度がきかぬ人生鏡見る
美味からか豪華を競う胆録展
悪人は居ない花見の客の顔
立田 清岡照子
岡豊町 橋田井波
植田 吉本其梅
古市 長野福美

南国俳壇

真つ直ぐに來てすれちがふ狐犬の眼
神々の雪の酒盛りとめどなし
焚火もえ立ちて思ひの充たされし
雪柳風の荒さに吹きさびき
雛の灯の明るき部屋に通されし
平安の厨あらしに春となる
目つむれば古都よみがえる春の雪
井上なるき(灯俳句会)
中村榮生()
三宮たか志()
高石杜枝(柿の実会)
大崎暢子()
大谷みえ()
永田ますき(忘冬句会)
岡崎美枝()
小松ふみ()

■研修期間・二年間
応募締切は四月二十八日(日)
までです。くわしいことにつ
いては市役所広報委員会(内
線407)に応募案内があり
ますので、早めにお問い合わせ
してください。

持ち主はだれ?

「大坪の八木公民館付近に、
二月はじめて自転車置き
っぱなし。色は白。大きさは
ミニサイクルよりやや大きめ。
かごに人形、ハンドルにおま
もりがついている。」この
ほど、広報委員会へこんな連
絡がありました。
お心当りの方は、八木の山
本さん③0069へ連絡し
てください。

三和地区で サッカー大会

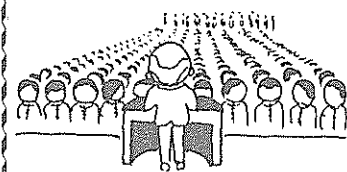
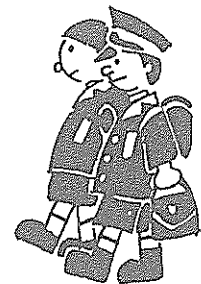
地区民の交流を図ろう——と今
年も三月十八日、「三和地区サッ
カー大会(七人制)」が三和小学
校グラウンドで開かれました。
この大会は、三和地区体育会の
主催で毎年開かれていて、今年で
今年で四回目。大会には、各部落
単位で編成された十一チームが参
加しました。
トーナメント方式で行われた試
合は、ほとんどが一点を争う好ゲ
ーム。「声援、歓声」のなかでの
熱戦の結果、東場チームが優勝し
ました。
また、今年は「三和少年サッカ
ースクール」が特別参加し、「お
父さん」たちと試合が行われ、子
どもたちの元気なプレーに、広
援のお母さんたちから盛んな声
援が送られるなど、地区民の交
流を深める楽しい一日となりま
した。
なお、結果は①東場 ②
浜田 ③細工所 ④八松、でし
た。

連合青年団が
映画の収益を寄付
市連合青年団の西本良平団長
ら代表が三月九日、重傷心身障
害施設「上落希望の家」(吉
浦一雄園長)を訪れ、昨年十月
に市内七カ所で上映した映画「泣
きながら笑う日」の収益金五万
円を贈りました。
この映画上映は、連合青年団
の文化活動の一環として行っ
ているもので、今年で三回目。上
映された「泣きながら笑う日」
は、難聴児童をもつ若い夫婦の
生活を描いたもので、映画を通
して人間本来のやさしさや思い
やり、いたわりの心を青年団員
をはじめ、地域の人たちみんな
で考えようと上映されました。

七日間の入場者は約六百入。
当日、落合房夫事務長に収益金
を手渡した西本団長は「障害児教
育、福祉についての映画の内容か
ら、収益は市内の福祉施設へ」と
計画していました。わずかですが
子どもたちのために役立ててく
ださい」と話していました。



4月



卒業の ない学校

53年度中央高齢者教室の閉講式

文楽・竹本の
後継者募集
国立劇場では、文楽の技芸
員研修生と歌舞伎竹本の太夫
・三味線演奏者の講習生を募
集しています。
〈文楽〉
■応募資格：二十歳以下の
男子
■募集人員：太夫、三味線、
人形遣いについて約十名
■研修期間：二年間
〈竹本〉
■応募資格：三十歳くらいま
での男子
■募集人員：太夫、三味線と
も若干名



高齢者の健康と生きがいづくり
と聞かれては、高齢者教室。
三月二十三日、「五十三年度中
央高齢者教室」の閉講式が、社会
福祉センターで行われました。
この教室は、高齢者の交流、学
習の場として、市内に住んでいる
六十五歳以上の人々を対象に毎
年開かれていて、今年で五
十三年目。
当日は約百人の参加者が出席
し、午前中、今年最後の教室とし
て武井近三郎先生の講演「庭木盆
裁の手入れ・花いっぱい運動」
を聞き、午後から閉講式が行
われました。式では、松本伝三学
級長のあいさつ、皆勤賞の有沢鈴
衛さん(田村)ら五十人に表彰状
が授けられ、閉講式は、昼食を
かねてこん親会。余興やこの一
年の思い出など楽しいひと
ときを過ごしました。
「今年もまた留年、めでたいこと
じゃ。近所だけでなく、市内の
広い範囲で友だちができる。心
身のレクリエーション、この一言に
尽きますよ。」と、年々盛んになる
この教室。五十四年度の学級生申
込みは、四月末まで受け付けますの
で、今年も多数ご参加ください。

ご家庭で話し合っただけで
ください。答えはこの広報に出
ています。
■もんだい・久礼田小体育館、
大蔵小学校がこのほど完成。○
月二十八日、落成式が行われた。
■しめきり・四月十六日(日)
■おくり先・〒783 南国市
大甲2301 南国市役所内
広報委員会 親子クイズ係
■答えのハガキには必ず、お歳
・職業・住所を書いてください。
■賞品・特賞千円・三人、残念
賞(記念品)五人
第九十回正解発表表
■答え・四月〇日でした。
■特賞・千円・三人
■山本義久さん(大坪)
■島崎幸夫さん(岡豊町小連)
■佐々木敏美さん(下島根)
■残念賞・記念品五人
■竹内紀世(清風園) 橋本節子
(計枝) 中西健賀(笠ノ川) 池
田民江(藤原) 武田寛子(常通
寺島)
おめでとうございました。